

最終面接は「リアル」で参加したいの回答が 7 割を超える。前年よりも「リアル」希望者が増加。「直接面接の機会がないまま入社を決めるのは不安が大きい」の声/2024 年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「各選考ステップで、リアルとオンラインどちらを希望するか」に関して調査しました。説明会は、「リアル」を希望すると回答した学生が 39.8%に上り、「オンライン」27.1%を、12.7 ポイント上回りました。一方、一次面接は「リアル」と「オンライン」の回答が同割合となっています。「オンラインでの選考も経験しておきたい」「オンラインのほうが面接の日程調整をしやすいので、志望度によって参加方法を選択したい」といった声が寄せられています。最終面接では、「リアル」を希望する割合が 71.0%に上りました。「リアル」の回答は、前年比 11.7 ポイント増加しています。「直接熱意を伝えたい」「対面での面接で、実際の自分を見ていただき、合否を判断してもらいたい」「直接面接の機会がないまま入社を決めるのは不安が大きい」といった声が寄せられました。リアルでの面接を通して相互に理解を深め、社風との相性や、活躍できそうかを見極めたいという意向がうかがえます。

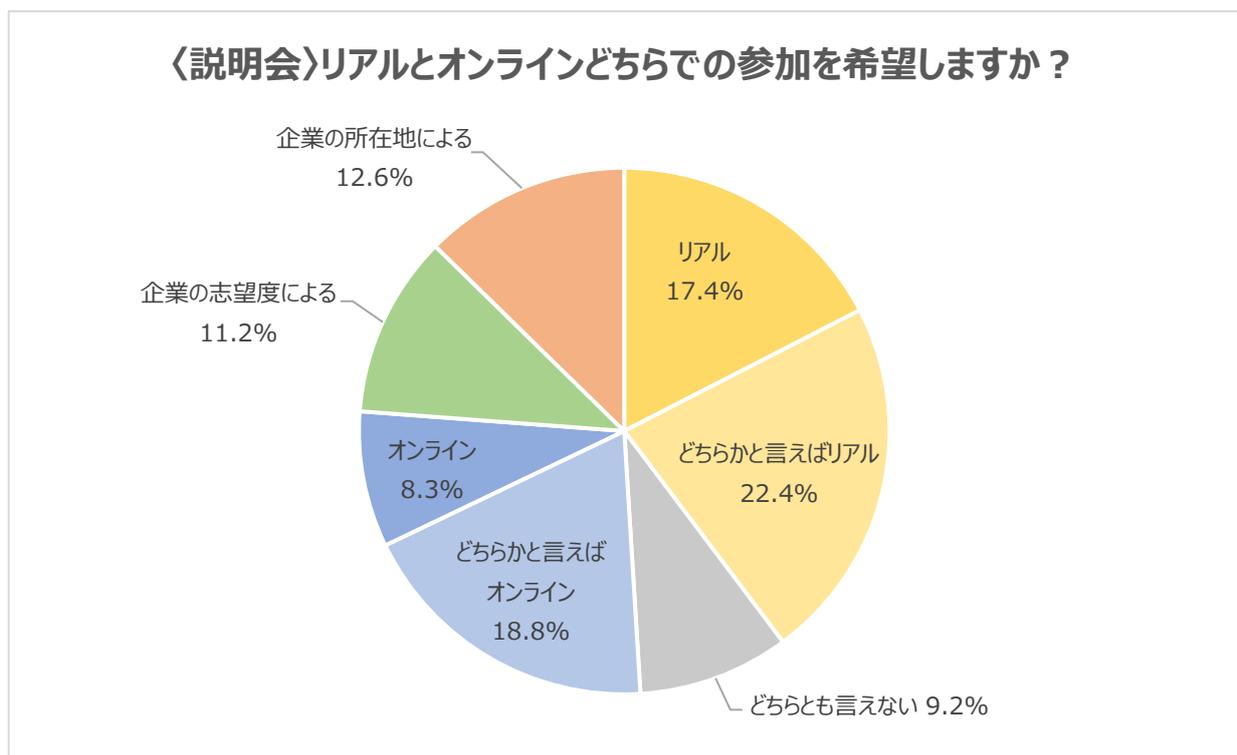
【TOPICS】

- (1) 説明会：希望する参加方法は「リアル」が 4 割に迫る。「リアル」を希望する割合は、前年より 15.1 ポイント増加
- (2) 一次面接：希望する参加方法は「リアル」、「オンライン」が同割合
- (3) 最終面接：希望する参加方法は「リアル」が 7 割を超える。前年より 11.7 ポイント増加

【調査の背景】

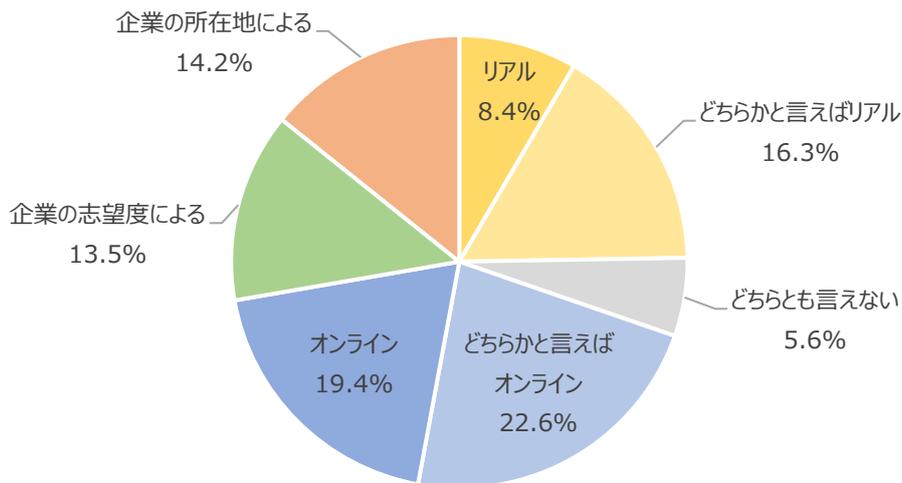
2024 年卒の学生は、コロナ禍で入学し学生生活を送ってきました。特に入学当初は、大学の授業も「オンライン」で実施されるものが多く、リモートでの対応に慣れている世代と言っても過言ではありません。リモートでの対応に慣れている 2024 年卒の学生は、セミナーや選考への参加において「リアル」と「オンライン」どちらを希望しているのか、アンケートを実施しました。

- (1) 説明会：希望する参加方法は「リアル」が 4 割に迫る。「リアル」を希望する割合は、前年より 15.1 ポイント増加



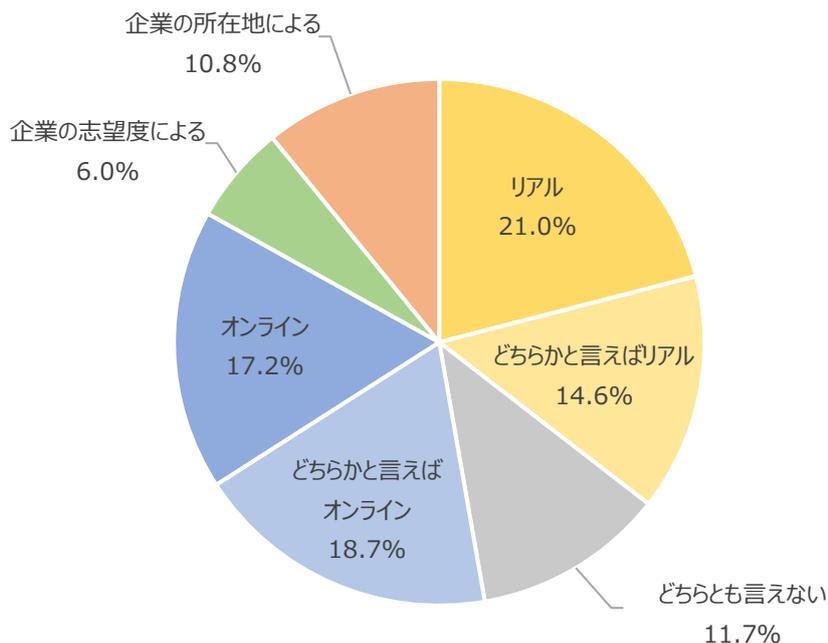
就職活動における企業の説明会参加について、「リアル」を希望すると回答した学生が39.8%に上り、「オンライン」27.1%を、12.7ポイント上回りました。「リアル」を希望する割合は、前年よりも15.1ポイント増加しています。「企業の雰囲気を知りたい」「オンラインのほうが参加はしやすいが、リアルのほうが得られる情報が多い」「企業に直接訪問したほうが、社風や働く社員の雰囲気をよりリアルに知れると思う」といった声が寄せられています。

【参考】2023年卒対象・2022年実施調査 〈説明会〉リアルとオンラインどちらでの参加を希望しますか？



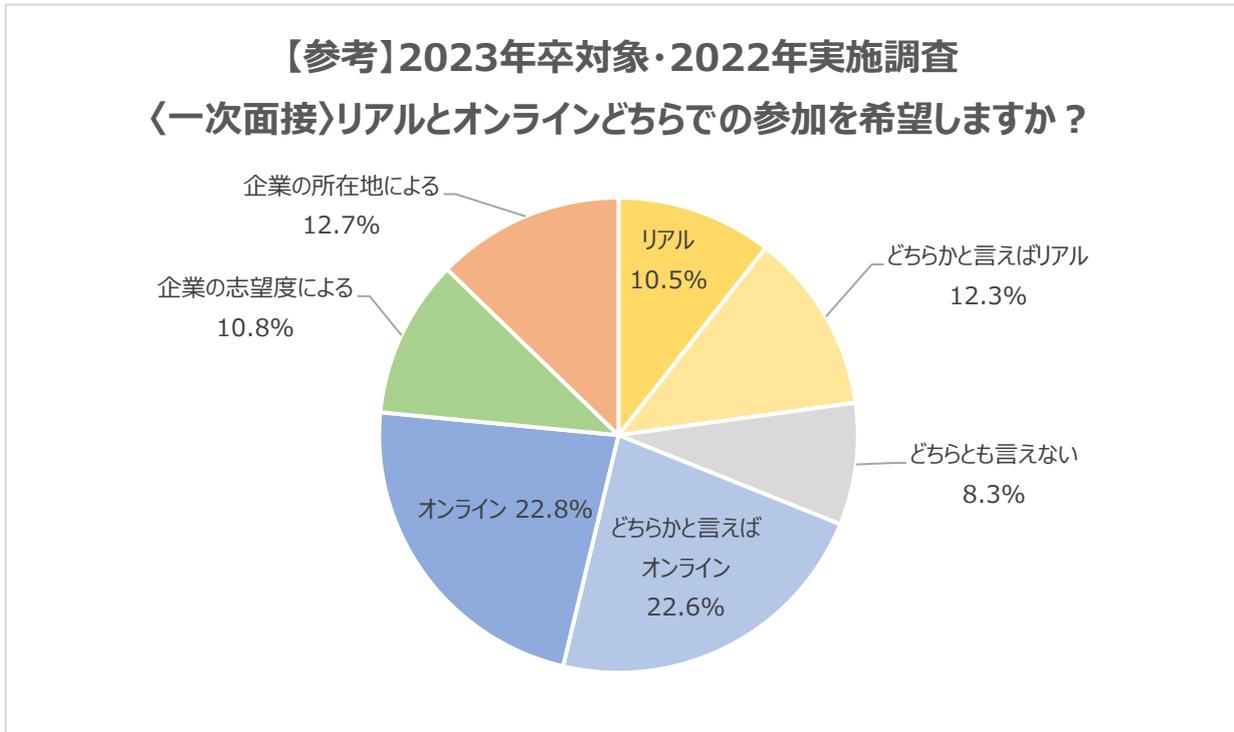
(2) 一次面接：希望する参加方法は「リアル」、「オンライン」が同割合

〈一次面接〉リアルとオンラインどちらでの参加を希望しますか？

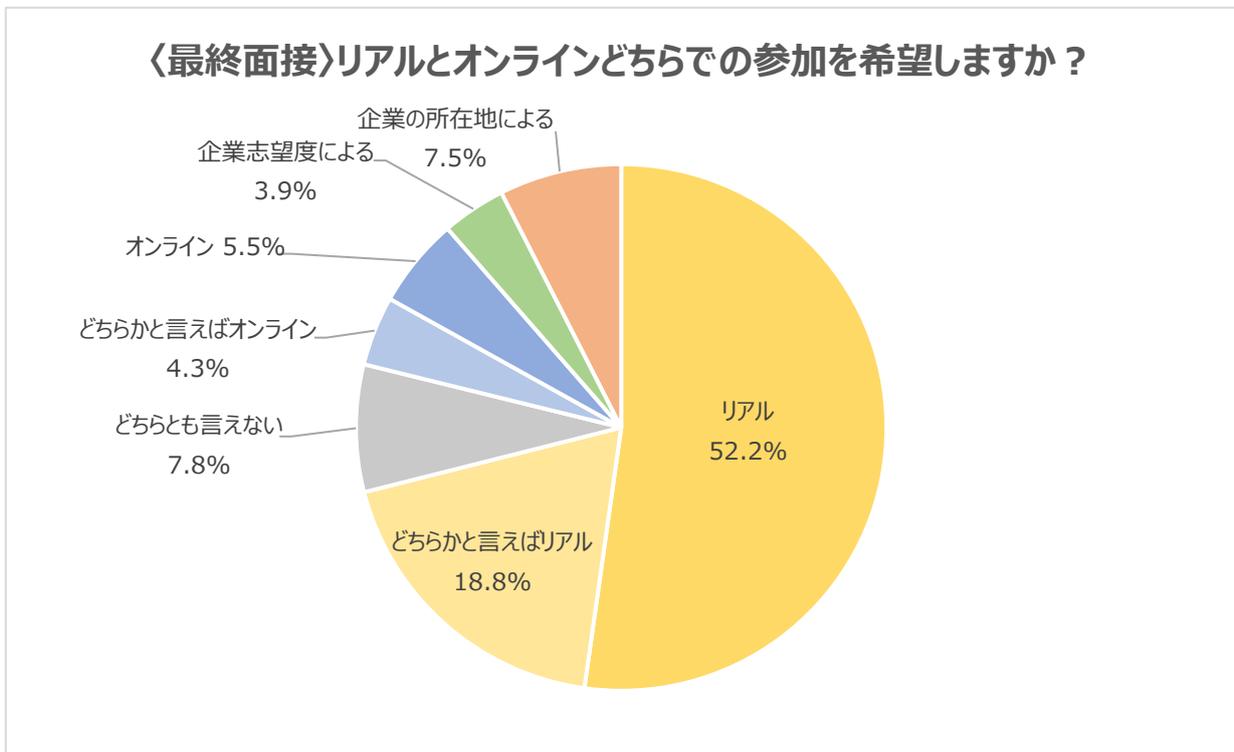


一次面接で希望する参加方法は、「リアル」と「オンライン」が同割合となりました。「リアル」を希望すると回答した学生は、前年比12.8ポイント増の35.6%。「オンライン」と回答した学生は、前年比9.5ポイン

ト減の 35.9%となっています。「直接の方が質問をしやすい」「リアルでの実施があれば、リアルでの参加を選びたい」といった声の他、「オンラインでの選考も経験しておきたい」「オンラインのほうが面接の日程調整をしやすいので、志望度によって参加方法を選択したい」といった声も上がりました。

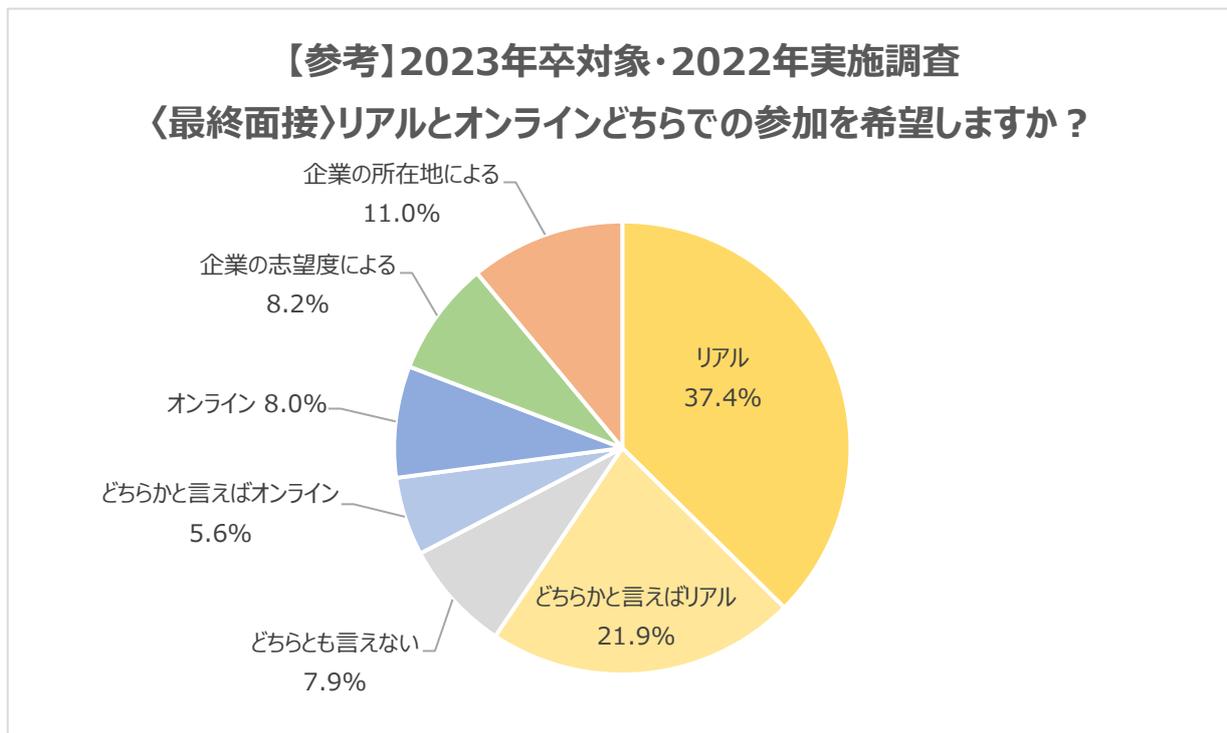


(3) 最終面接：希望する参加方法は「リアル」が7割を超える。前年より11.7ポイント増加



最終面接の参加について、「リアル」を希望すると回答した学生が71.0%に上り、「オンライン」9.8%の7倍となりました。「リアル」と回答した割合は、前年よりも11.7ポイント増加しています。「実際に企業に訪問し、企業の雰囲気や社風を知りたい」「直接熱意を伝えたい」「対面での面接で、実際の自分を見ていただき、合否を判断してもらいたい」「直接面接の機会がないまま入社を決めるのは不安が大きい」といった声が寄せら

れました。リアルでの面接を通して相互に理解を深め、社風との相性や、活躍できそうかを見極めたいという意向がうかがえます。



■調査概要

- ・調査期間：2023年1月27日～2023年2月6日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：559件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

▼参考：2023年卒対象アンケート 調査概要

- ・調査期間：2022年3月18日～2022年3月25日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2023（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：465件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得して

おり、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でもわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス就活支援コンテンツ 第1位)や、会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年~2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数 No.1 の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代動員数)を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>